

木材（県産材）の利用事例（公共建築物）

木場潟公園東園地 里山交流ハウス（公園緑地課） 小松市



- 構造・規模 木造 平屋建て
- 延床面積 1,013㎡
- 使用樹種（県産材） スギ、能登ヒバ
- 県産材使用箇所
 - 外壁、床材、外部の柱：能登ヒバ
 - 内装等：スギ
 - （ただし柱、梁等は外材）



- 木材使用量 452㎡
(県産材 199㎡)
- 特徴やアピール
 - 木材をふんだんに使用することで周囲の里山景観との調和を図り、また、内装の一部に地元産日用杉を使用することで地域の里山資源の有効活用をPR

木材（県産材）の利用事例（公共建築物）

白帆台県営住宅（建築住宅課）

内灘町



- 構造・規模 木造 2階建て 計15棟
- 延床面積 2,095㎡
- 使用樹種（県産材） スギ、能登ヒバ
- 県産材使用箇所
 - 柱、下地、破風・鼻隠：スギ
 - 土台、大引：能登ヒバ
- 木材使用量 478㎡
(県産材 241㎡)
- 特徴やアピール
湿気に強い能登ヒバを土台に使用し、
柱や羽柄材に県産スギを使用。

木材（県産材）の利用事例（公共土木工事）

森林公園フィールドアスレチック（観光企画課）

津幡町



➤ 使用樹種（県産材） スギ

➤ 木材使用量 30m³

（県産材 30m³）

➤ 特徴やアピール

温かみ、鋼材と比べた柔らかさ、
森林景観へのなじみから木材を選択。
薬剤注入により耐久性を向上。

